

# ダイワ成長国 セレクト債券ファンド (毎月決算型)<sup>ナイン</sup> (愛称：セレクト9)

## 運用報告書(全体版)

第163期 (決算日 2023年8月15日)  
第164期 (決算日 2023年9月15日)  
第165期 (決算日 2023年10月16日)  
第166期 (決算日 2023年11月15日)  
第167期 (決算日 2023年12月15日)  
第168期 (決算日 2024年1月15日)

(作成対象期間 2023年7月19日～2024年1月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限 (設定日：2010年2月1日)		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマーシング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマーシング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配をすることがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
139期末(2021年8月16日)	3,751	20	△ 0.5	15,483	△ 0.6	94.8	14,072
140期末(2021年9月15日)	3,773	20	1.1	15,633	1.0	95.5	14,075
141期末(2021年10月15日)	3,808	20	1.5	15,806	1.1	94.7	14,148
142期末(2021年11月15日)	3,719	20	△ 1.8	15,621	△ 1.2	93.8	13,661
143期末(2021年12月15日)	3,518	20	△ 4.9	15,220	△ 2.6	93.2	12,841
144期末(2022年1月17日)	3,545	20	1.3	15,483	1.7	95.6	12,853
145期末(2022年2月15日)	3,563	20	1.1	15,722	1.5	95.3	12,874
146期末(2022年3月15日)	3,382	10	△ 4.8	14,572	△ 7.3	84.6	12,124
147期末(2022年4月15日)	3,673	10	8.9	15,660	7.5	94.0	13,049
148期末(2022年5月16日)	3,575	10	△ 2.4	14,992	△ 4.3	91.2	12,590
149期末(2022年6月15日)	3,670	10	2.9	15,536	3.6	93.7	12,810
150期末(2022年7月15日)	3,569	10	△ 2.5	15,401	△ 0.9	93.3	12,395
151期末(2022年8月15日)	3,624	10	1.8	15,873	3.1	94.5	12,491
152期末(2022年9月15日)	3,747	10	3.7	16,471	3.8	94.1	12,777
153期末(2022年10月17日)	3,693	10	△ 1.2	16,187	△ 1.7	92.5	12,514
154期末(2022年11月15日)	3,638	10	△ 1.2	16,145	△ 0.3	94.1	12,248
155期末(2022年12月15日)	3,567	10	△ 1.7	16,102	△ 0.3	93.3	11,960
156期末(2023年1月16日)	3,500	10	△ 1.6	15,932	△ 1.1	93.0	11,701
157期末(2023年2月15日)	3,585	10	2.7	16,293	2.3	94.7	11,928
158期末(2023年3月15日)	3,625	10	1.4	16,397	0.6	94.4	12,003
159期末(2023年4月17日)	3,766	10	4.2	16,928	3.2	94.2	12,411
160期末(2023年5月15日)	3,806	10	1.3	17,240	1.8	94.2	12,418
161期末(2023年6月15日)	4,038	10	6.4	18,061	4.8	94.2	12,988
162期末(2023年7月18日)	4,104	10	1.9	18,288	1.3	95.2	12,994
163期末(2023年8月15日)	4,173	10	1.9	18,697	2.2	94.9	13,030
164期末(2023年9月15日)	4,227	10	1.5	18,737	0.2	95.5	13,021
165期末(2023年10月16日)	4,180	10	△ 0.9	18,432	△ 1.6	95.5	12,774
166期末(2023年11月15日)	4,387	10	5.2	19,350	5.0	95.3	13,235
167期末(2023年12月15日)	4,212	10	△ 3.8	18,887	△ 2.4	94.3	12,492
168期末(2024年1月15日)	4,326	10	2.9	19,426	2.9	96.6	12,659

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマーシング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

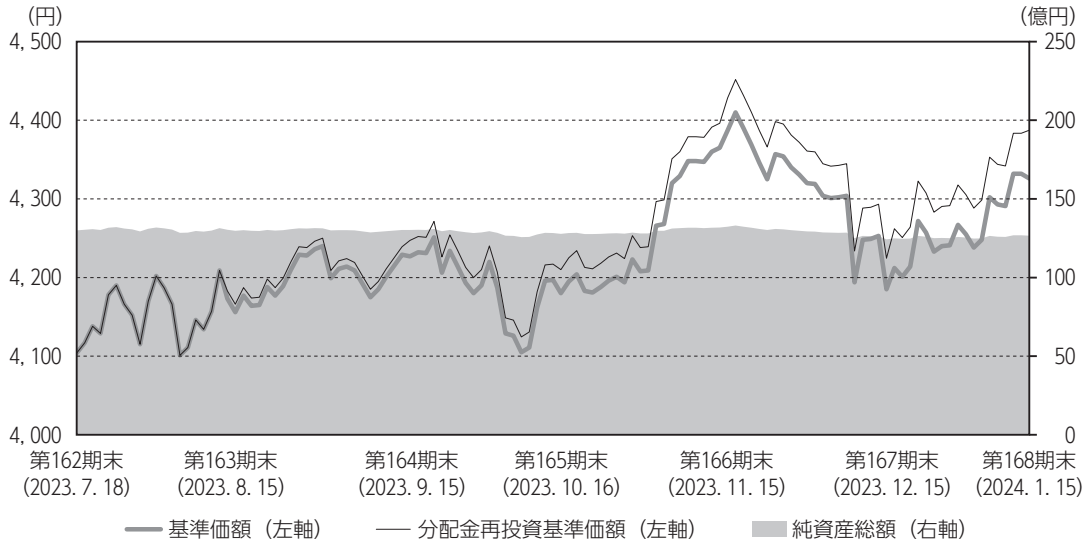
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### 基準価額・騰落率

第163期首：4,104円

第168期末：4,326円（既払分配金60円）

騰落率：6.9%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入や債券価格の値上がり、投資対象通貨が対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I - E M グロ ー バ ル ダイバ ー シ フ ァ イ ド (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	
		円	%			%
第163期	(期首) 2023年 7月18日	4,104	—	18,288	—	95.2
	7月末	4,170	1.6	18,629	1.9	95.2
	(期末) 2023年 8月15日	4,183	1.9	18,697	2.2	94.9
第164期	(期首) 2023年 8月15日	4,173	—	18,697	—	94.9
	8月末	4,240	1.6	18,926	1.2	95.4
	(期末) 2023年 9月15日	4,237	1.5	18,737	0.2	95.5
第165期	(期首) 2023年 9月15日	4,227	—	18,737	—	95.5
	9月末	4,190	△ 0.9	18,440	△ 1.6	95.6
	(期末) 2023年10月16日	4,190	△ 0.9	18,432	△ 1.6	95.5
第166期	(期首) 2023年10月16日	4,180	—	18,432	—	95.5
	10月末	4,209	0.7	18,511	0.4	95.6
	(期末) 2023年11月15日	4,397	5.2	19,350	5.0	95.3
第167期	(期首) 2023年11月15日	4,387	—	19,350	—	95.3
	11月末	4,320	△ 1.5	19,332	△ 0.1	95.1
	(期末) 2023年12月15日	4,222	△ 3.8	18,887	△ 2.4	94.3
第168期	(期首) 2023年12月15日	4,212	—	18,887	—	94.3
	12月末	4,238	0.6	19,097	1.1	96.0
	(期末) 2024年 1月15日	4,336	2.9	19,426	2.9	96.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

（2023. 7. 19 ~ 2024. 1. 15）

### 新興国債券市況

新興国債券市場では、米国の早期利下げ観測の高まりなどを受けて、多くの国で金利は低下（債券価格は上昇）しました。

#### ・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド、ハンガリー、南アフリカでは、米国の早期利下げ観測の高まりなどを受けて、金利は低下しました。ポーランド、ハンガリーでは、中央銀行による利下げも金利の低下要因となりました。

#### ・アジア地域

インドネシアでは、中央銀行が予想外に利上げを実施したことなどから、金利は上昇（債券価格は下落）しました。インドでは、インフレ率が市場予想を上振れたことなどから、金利は上昇しました。フィリピンでは、米国の早期利下げ観測の高まりなどを受けて、金利は低下しました。

#### ・中南米地域

ブラジル、コロンビアでは、米国の早期利下げ観測の高まりや中央銀行による利下げを受けて、金利は低下しました。メキシコでは、中央銀行が利下げの可能性を示唆したことなどから、短期の金利は低下した一方で、財政悪化懸念が高まったことなどから、長期の金利は上昇しました。

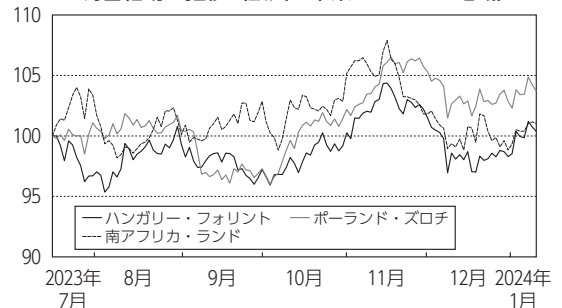
### 為替相場

新興国為替相場は、米国の金融引き締め観測の後退が通貨への上昇圧力となり、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。

#### ・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチ、南アフリカ・ランドは、米国の金融引き締め観測の後退が通貨への上昇圧力となり、対円で上昇しました。ハンガリー・フォリントは、対円でおおむね横ばいとなりました。

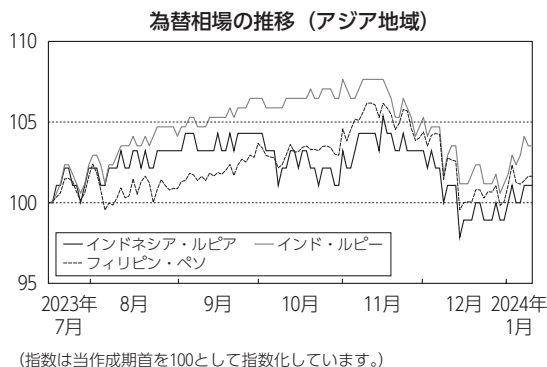
為替相場の推移（欧州・中東・アフリカ地域）



（指数は当作成期首を100として指数化しています。）

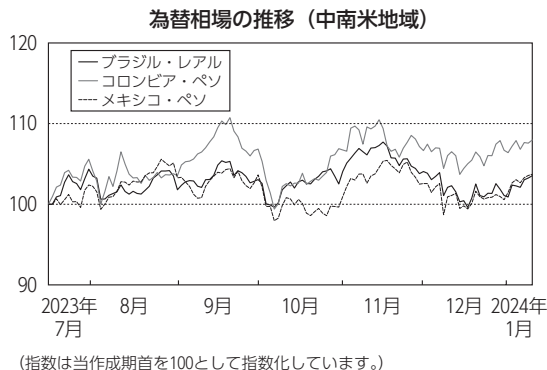
・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソは、米国の金融引き締め観測の後退が通貨への上昇圧力となり、対円で上昇しました。



・中南米地域

ブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソは、米国の金融引き締め観測の後退が通貨への上昇圧力となり、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、財政悪化懸念が後退したことなども、通貨の上昇要因となりました。



## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

## ポートフォリオについて

(2023. 7. 19 ~ 2024. 1. 15)

### 当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

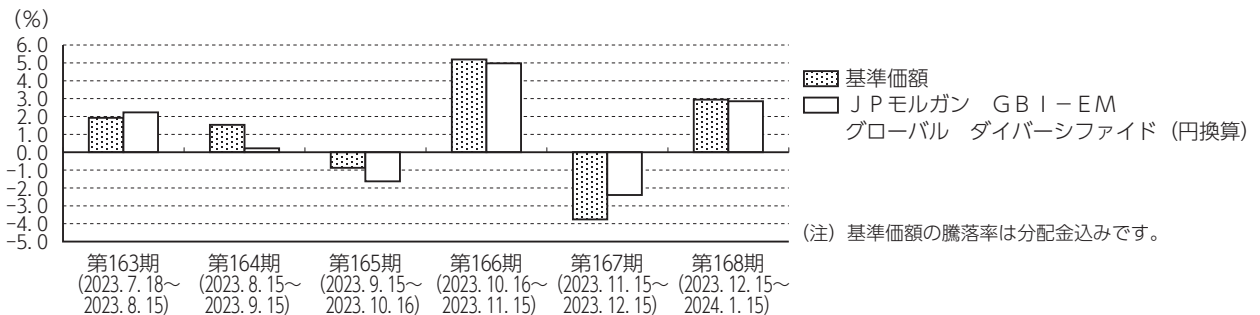
### ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
	2023年7月19日 ～2023年8月15日	2023年8月16日 ～2023年9月15日	2023年9月16日 ～2023年10月16日	2023年10月17日 ～2023年11月15日	2023年11月16日 ～2023年12月15日	2023年12月16日 ～2024年1月15日
<b>当期分配金(税込み) (円)</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>10</b>
対基準価額比率 (%)	0.24	0.24	0.24	0.23	0.24	0.23
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	221	232	239	251	257	268

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 19.40円	✓ 21.26円	✓ 17.18円	✓ 21.69円	✓ 16.33円	✓ 20.74円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	98.22	98.38	98.55	98.78	99.10	99.46
(d) 分配準備積立金	113.52	122.78	133.89	140.86	152.25	158.25
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	231.15	242.43	249.63	261.34	267.70	278.46
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	221.15	232.43	239.63	251.34	257.70	268.46

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。





## 今後の運用方針

### ■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

### ■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第163期～第168期 (2023. 7. 19～2024. 1. 15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	31円	0. 726%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4, 230円です。
(投 信 会 社)	(14)	(0. 326)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(16)	(0. 380)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0. 021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0. 044	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0. 039)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 003)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	33	0. 770	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

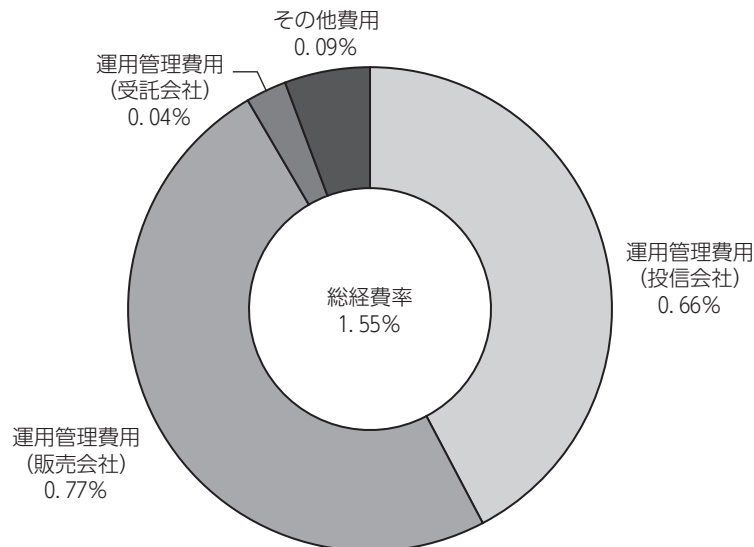
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含まず。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.55%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

### ■売買および取引の状況

#### 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年7月19日から2024年1月15日まで)

決算期	第163期～第168期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	—	—	740,394	1,291,508

(注) 単位未満は切捨て。

### ■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

### ■組入資産明細表

#### 親投資信託残高

種類	第162期末		
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	7,722,220	6,981,825	12,599,403

(注) 単位未満は切捨て。

### ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年8月15日)、(2023年9月15日)、(2023年10月16日)、(2023年11月15日)、(2023年12月15日)、(2024年1月15日)現在

項目	第163期末	第164期末	第165期末	第166期末	第167期末	第168期末
<b>(A) 資産</b>	<b>13,080,602,763円</b>	<b>13,069,804,111円</b>	<b>12,834,021,166円</b>	<b>13,298,369,128円</b>	<b>12,561,830,757円</b>	<b>12,724,293,959円</b>
コール・ローン等	106,319,895	108,071,079	104,631,750	113,968,694	105,124,933	109,037,451
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド(評価額)	12,969,328,644	12,958,385,348	12,714,220,295	13,172,838,756	12,431,128,163	12,599,403,190
未収入金	4,954,224	3,347,684	15,169,121	11,561,678	25,577,661	15,853,318
<b>(B) 負債</b>	<b>50,074,875</b>	<b>48,455,208</b>	<b>59,125,710</b>	<b>62,790,629</b>	<b>69,095,072</b>	<b>64,949,165</b>
未払収益分配金	31,227,850	30,804,934	30,561,972	30,169,281	29,658,116	29,265,066
未払解約金	4,092,126	1,245,351	12,259,057	16,643,263	23,381,259	19,486,918
未払信託報酬	14,672,790	16,231,977	16,041,960	15,627,911	15,618,120	15,671,905
その他未払費用	82,109	172,946	262,721	350,174	437,577	525,276
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>13,030,527,888</b>	<b>13,021,348,903</b>	<b>12,774,895,456</b>	<b>13,235,578,499</b>	<b>12,492,735,685</b>	<b>12,659,344,794</b>
元本	31,227,850,965	30,804,934,469	30,561,972,164	30,169,281,609	29,658,116,360	29,265,066,615
次期繰越損益金	△18,197,323,077	△17,783,585,566	△17,787,076,708	△16,933,703,110	△17,165,380,675	△16,605,721,821
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>31,227,850,965□</b>	<b>30,804,934,469□</b>	<b>30,561,972,164□</b>	<b>30,169,281,609□</b>	<b>29,658,116,360□</b>	<b>29,265,066,615□</b>
1万口当り基準価額(C/D)	4,173円	4,227円	4,180円	4,387円	4,212円	4,326円

\* 当作成期首における元本額は31,665,845,864円、当作成期間(第163期～第168期)中における追加設定元本額は278,950,423円、同解約元本額は2,679,729,672円です。

\* 第168期末の計算口数当りの純資産額は4,326円です。

\* 第168期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は16,605,721,821円です。

### ■投資信託財産の構成

2024年1月15日現在

項目	第168期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	12,599,403	99.0
コール・ローン等、その他	124,890	1.0
投資信託財産総額	12,724,293	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=145.17円、1メキシコ・ペソ=8.612円、1フィリピン・ペソ=2.594円、100コロンビア・ペソ=3.71円、1インド・ルピー=1.76円、100インドネシア・ルピア=0.94円、1ブラジル・レアル=29.887円、1南アフリカ・ランド=7.79円、1ポーランド・ズロチ=36.474円、100ハンガリー・フォリント=41.945円です。

(注3) ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第168期末における外貨建純資産(14,099,675千円)の投資信託財産総額(14,134,392千円)に対する比率は、99.8%です。

■損益の状況

第163期 自 2023年7月19日 至 2023年8月15日 第165期 自 2023年9月16日 至 2023年10月16日 第167期 自 2023年11月16日 至 2023年12月15日  
 第164期 自 2023年8月16日 至 2023年9月15日 第166期 自 2023年10月17日 至 2023年11月15日 第168期 自 2023年12月16日 至 2024年1月15日

項 目	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
(A) 配当等収益	△ 3,657円	△ 3,195円	△ 2,011円	△ 634円	△ 746円	△ 902円
受取利息	17	15	9	2	6	4
支払利息	△ 3,674	△ 3,210	△ 2,020	△ 636	△ 752	△ 906
(B) 有価証券売買損益	261,376,701	214,363,797	△ 97,014,459	670,355,705	△ 472,939,697	376,913,329
売買益	263,451,461	215,629,486	979,470	674,560,306	4,613,576	379,157,121
売買損	△ 2,074,760	△ 1,265,689	△ 97,993,929	△ 4,204,601	△ 477,553,273	△ 2,243,792
(C) 信託報酬等	△ 14,754,899	△ 16,322,814	△ 16,131,735	△ 15,715,364	△ 15,705,523	△ 15,759,604
(D) 当期損益金 (A + B + C)	246,618,145	198,037,788	△ 113,148,205	654,639,707	△ 488,645,966	361,152,823
(E) 前期繰越損益金	△ 7,324,305,554	△ 7,004,504,469	△ 6,775,439,360	△ 6,819,787,560	△ 6,078,478,922	△ 6,495,519,492
(F) 追加信託差損益金	△ 11,088,407,818	△ 10,946,313,951	△ 10,867,927,171	△ 10,738,385,976	△ 10,568,597,671	△ 10,442,090,086
(配当等相当額)	( 306,743,492)	( 303,070,943)	( 301,196,075)	( 298,029,582)	( 293,925,177)	( 291,081,977)
(売買損益相当額)	(△ 11,395,151,310)	(△ 11,249,384,894)	(△ 11,169,123,246)	(△ 11,036,415,558)	(△ 10,862,522,848)	(△ 10,733,172,063)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 18,166,095,227	△ 17,752,780,632	△ 17,756,514,736	△ 16,903,533,829	△ 17,135,722,559	△ 16,576,456,755
(H) 収益分配金	△ 31,227,850	△ 30,804,934	△ 30,561,972	△ 30,169,281	△ 29,658,116	△ 29,265,066
次期繰越損益金 (G + H)	△ 18,197,323,077	△ 17,783,585,566	△ 17,787,076,708	△ 16,933,703,110	△ 17,165,380,675	△ 16,605,721,821
追加信託差損益金	△ 11,088,407,818	△ 10,946,313,951	△ 10,867,927,171	△ 10,738,385,976	△ 10,568,597,671	△ 10,442,090,086
(配当等相当額)	( 306,743,492)	( 303,070,943)	( 301,196,075)	( 298,029,582)	( 293,925,177)	( 291,081,977)
(売買損益相当額)	(△ 11,395,151,310)	(△ 11,249,384,894)	(△ 11,169,123,246)	(△ 11,036,415,558)	(△ 10,862,522,848)	(△ 10,733,172,063)
分配準備積立金	383,887,740	412,937,333	431,170,949	460,253,485	470,365,306	494,588,271
繰越損益金	△ 7,492,802,999	△ 7,250,208,948	△ 7,350,320,486	△ 6,655,570,619	△ 7,067,148,310	△ 6,658,220,006

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
(a) 経費控除後の配当等収益	60,607,073円	65,492,802円	52,529,951円	65,443,619円	48,449,911円	60,708,342円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	306,743,492	303,070,943	301,196,075	298,029,582	293,925,177	291,081,977
(d) 分配準備積立金	354,508,517	378,249,465	409,202,970	424,979,147	451,573,511	463,144,995
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	721,859,082	746,813,210	762,928,996	788,452,348	793,948,599	814,935,314
(f) 分配金	31,227,850	30,804,934	30,561,972	30,169,281	29,658,116	29,265,066
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	690,631,232	716,008,276	732,367,024	758,283,067	764,290,483	785,670,248
(h) 受益権総口数	31,227,850,965口	30,804,934,469口	30,561,972,164口	30,169,281,609口	29,658,116,360口	29,265,066,615口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期	第168期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## 運用報告書 第32期 (決算日 2024年1月15日)

(作成対象期間 2023年7月19日～2024年1月15日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

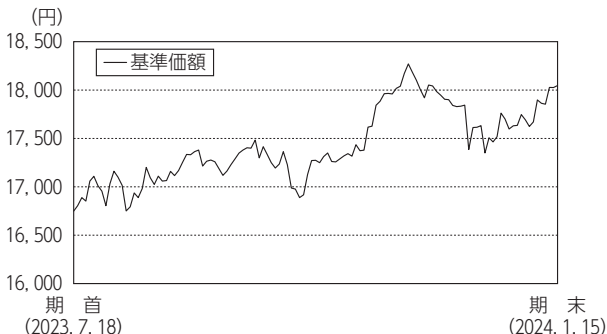
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		J Pモルガン GBI-E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組 入 比 率
	円	%	(参考指数)	%	
(期首) 2023年 7月18日	16,749	—	18,692	—	95.6
7月末	17,031	1.7	19,040	1.9	95.7
8月末	17,380	3.8	19,344	3.5	95.9
9月末	17,235	2.9	18,847	0.8	96.1
10月末	17,378	3.8	18,920	1.2	96.1
11月末	17,905	6.9	19,758	5.7	95.5
12月末	17,623	5.2	19,518	4.4	96.5
(期末) 2024年 1月15日	18,046	7.7	19,854	6.2	97.0

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン GBI-E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：16,749円 期末：18,046円 騰落率：7.7%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券からの利息収入や債券価格の値上がり、投資対象通貨が対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場では、米国の早期利下げ観測の高まりなどを受けて、多くの国で金利は低下 (債券価格は上昇) しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド、ハンガリー、南アフリカでは、米国の早期利下げ観測の高まりなどを受けて、金利は低下しました。ポーランド、ハンガリーでは、中央銀行による利下げも金利の低下要因となりました。

・アジア地域

インドネシアでは、中央銀行が予想外に利上げを実施したことなどから、金利は上昇 (債券価格は下落) しました。インドでは、インフレ率が市場予想を上振れたことなどから、金利は上昇しました。フィリピンでは、米国の早期利下げ観測の高まりなどを受けて、金利は低下しました。

・中南米地域

ブラジル、コロンビアでは、米国の早期利下げ観測の高まりや中央銀行による利下げを受けて、金利は低下しました。メキシコでは、中央銀行が利下げの可能性を示唆したことなどから、短期の金利は低下した一方で、財政悪化懸念が高まったことなどから、長期の金利は上昇しました。

○為替相場

新興国為替相場は、米国の金融引き締め観測の後退が通貨への上昇圧力となり、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチ、南アフリカ・ランドは、米国の金融引き締め観測の後退が通貨への上昇圧力となり、対円で上昇しました。ハンガリー・フォリントは、対円でおおむね横ばいとなりました。

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソは、米国の金融引き締め観測の後退が通貨への上昇圧力となり、対円で上昇しました。

・中南米地域

ブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソは、米国の金融引き締め観測の後退が通貨への上昇圧力となり、対円で上昇しました。コロンビア・ペソは、財政悪化懸念が後退したことなども、通貨の上昇要因となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1 (年) 程度～3 (年) 程度でコントロールします。



◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
 当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。  
 金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	7
（保管費用）	( 7)
（その他）	( 1)
合計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2023年7月19日から2024年1月15日まで)

		買付額	売付額	
外	メキシコ	千メキシコ・ペソ 116,092	千メキシコ・ペソ 28,110 ( 106,000)	
	フィリピン	国債証券	千フィリピン・ペソ 10,311	千フィリピン・ペソ — ( —)
		特殊債券	—	29,610 ( —)
	コロンビア	千コロンビア・ペソ 3,502,050	千コロンビア・ペソ 8,621,614 ( —)	
	インド	千インド・ルピー 106,480	千インド・ルピー 119,580 ( —)	
	インドネシア	千インドネシア・ルピア 6,008,400	千インドネシア・ルピア — ( —)	
国	ブラジル	千ブラジル・レアル 2,473	千ブラジル・レアル 4,780 ( —)	
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド —	千南アフリカ・ランド 14,571 ( —)	
	ポーランド	千ポーランド・ズロチ 21,623	千ポーランド・ズロチ 24,896 ( —)	
	ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 1,369,406	千ハンガリー・フォリント 1,572,291 ( 100,000)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2023年7月19日から2024年1月15日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
Poland Government Bond (ポーランド) 2.5% 2026/7/25	638,536	Poland Government Bond (ポーランド) 4% 2023/10/25	635,389
MEXICAN BONOS (メキシコ) 5.5% 2027/3/4	520,611	Hungary Government Bond (ハンガリー) 6% 2023/11/24	539,093
Hungary Government Bond (ハンガリー) 2.75% 2026/12/22	517,832	Colombian TES (コロンビア) 10% 2024/7/24	313,126
MEXICAN BONOS (メキシコ) 5% 2025/3/6	236,036	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 5% 2024/2/12	205,677
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2024/9/5	212,842	POLAND GOVERNMENT BOND (ポーランド) 1.75% 2032/4/25	152,622
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.25% 2028/4/11	183,145	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2023/12/7	128,049
COLOMBIAN TES (コロンビア) 13.25% 2033/2/9	128,402	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	110,169
POLAND GOVERNMENT BOND (ポーランド) 2024/7/25	102,868	Hungary Government Bond (ハンガリー) 3.25% 2031/10/22	95,180
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2029/1/1	72,186	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2025/1/1	81,616
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.17% 2025/3/10	56,478	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	80,788

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 外国(外貨建) 公社債(通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率			
		評 価 額		%			%	%	%	%
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額							
メキシコ	千メキシコ・ペソ 195,000	千メキシコ・ペソ 181,741	千円 1,565,229	11.1	—	1.4	3.8	5.9		
フィリピン	千フィリピン・ペソ 575,000	千フィリピン・ペソ 584,054	1,515,563	10.7	—	1.8	1.3	7.6		
コロンビア	千コロンビア・ペソ 38,900,000	千コロンビア・ペソ 39,466,723	1,464,215	10.4	—	1.9	3.3	5.2		
インド	千インド・ルピー 836,000	千インド・ルピー 823,292	1,448,994	10.3	—	1.8	1.3	7.1		
インドネシア	千インドネシア・ルピア 156,000,000	千インドネシア・ルピア 159,393,780	1,498,301	10.6	—	1.8	—	8.9		
ブラジル	千ブラジル・レアル 50,700	千ブラジル・レアル 50,509	1,509,596	10.7	—	—	5.6	5.1		
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 187,000	千南アフリカ・ランド 193,412	1,506,686	10.7	—	0.7	9.9	—		
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 45,500	千ポーランド・ズロチ 43,148	1,573,786	11.1	—	—	7.9	3.3		
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 4,100,000	千ハンガリー・フォリント 3,842,995	1,611,948	11.4	—	1.3	4.1	6.0		
合計	—	—	13,694,320	97.0	—	10.7	37.3	49.1		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千メキシコ・ペソ	千円	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	25,000	22,322	192,252	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	46,000	45,114	388,540	2024/09/05
	MEXICAN BONOS	国債証券	5.5000	70,000	63,003	542,611	2027/03/04
	MEXICAN BONOS	国債証券	5.0000	54,000	51,301	441,825	2025/03/06
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		195,000	181,741	1,565,229	
フィリピン	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.2500	70,000	70,582	183,154	2028/03/22
	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	8.1250	20,000	22,700	58,904	2035/12/16
	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	9.2500	25,000	30,024	77,909	2034/11/05
	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.7500	45,000	46,370	120,326	2032/09/15
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	2.0000	415,000	414,377	1,075,268	2024/02/05
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		575,000	584,054	1,515,563	
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	4,000,000	3,886,760	144,198	2027/06/28
	Colombian TES	国債証券	10.0000	14,900,000	14,856,343	551,170	2024/07/24
	Colombian TES	国債証券	7.5000	9,000,000	8,685,990	322,250	2026/08/26
	Colombian TES	国債証券	6.2500	5,000,000	4,781,350	177,388	2025/11/26
	COLOMBIAN TES	国債証券	13.2500	6,000,000	7,256,280	269,207	2033/02/09
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		38,900,000	39,466,723	1,464,215	
インド	India Government Bond	国債証券	5.8500	100,000	93,137	163,921	2030/12/01
	India Government Bond	国債証券	6.1800	280,000	278,460	490,089	2024/11/04
	INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.2600	50,000	50,189	88,333	2032/08/22
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	—	11,000	10,629	18,707	2024/07/25
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	6.3000	285,000	283,569	499,081	2024/11/25
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.2500	110,000	107,307	188,860	2028/04/11
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		836,000	823,292	1,448,994	
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	15,000,000	16,905,150	158,908	2036/05/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	8,000,000	9,573,280	89,988	2044/02/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	46,000,000	46,149,500	433,805	2024/03/15
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	7.2500	8,000,000	8,010,000	75,294	2024/03/15
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	5.2000	73,000,000	72,718,950	683,558	2024/05/28
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	6.1700	6,000,000	6,036,900	56,746	2025/03/10
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		156,000,000	159,393,780	1,498,301	
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	24,200	24,183	722,775	2025/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	26,500	26,326	786,820	2029/01/01
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄		50,700	50,509	1,509,596	

# ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千 円		
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	千南アフリカ・ランド 172,000	千南アフリカ・ランド 180,006	1,402,251	2026/12/21
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	5,000	4,628	36,057	2030/01/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.2500	10,000	8,777	68,376	2032/03/31
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		187,000	193,412	1,506,686	
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	千ポーランド・ズロチ 20,000	千ポーランド・ズロチ 18,887	688,891	2026/07/25
	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	12,500	11,586	422,619	2027/07/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	—	13,000	12,674	462,274	2024/07/25
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		45,500	43,148	1,573,786	
ハンガリー	Hungary Government Bond	国債証券	2.7500	千ハンガリー・フォリント 1,500,000	千ハンガリー・フォリント 1,383,240	580,201	2026/12/22
	Hungary Government Bond	国債証券	2.5000	2,000,000	1,936,460	812,250	2024/10/24
	Hungary Government Bond	国債証券	3.2500	500,000	431,600	181,035	2031/10/22
	Hungary Government Bond	国債証券	1.0000	100,000	91,695	38,461	2025/11/26
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		4,100,000	3,842,995	1,611,948	
合 計	銘柄数 金 額	38銘柄				13,694,320	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2024年1月15日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
公社債	13,694,320	96.9
コール・ローン等、その他	440,072	3.1
投資信託財産総額	14,134,392	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=145.17円、1メキシコ・ペソ=8.612円、1フィリピン・ペソ=2.594円、100コロンビア・ペソ=3.71円、1インド・ルピー=1.76円、100インドネシア・ルピア=0.94円、1ブラジル・レアル=29.887円、1南アフリカ・ランド=7.79円、1ポーランド・ズロチ=36.474円、100ハンガリー・フォリント=41.945円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(14,099,675千円)の投資信託財産総額(14,134,392千円)に対する比率は、99.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年1月15日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>14,134,392,926円</b>
コール・ローン等	200,685,711
公社債（評価額）	13,694,320,535
未収利息	193,413,497
前払費用	45,973,183
<b>(B) 負債</b>	<b>18,814,928</b>
未払解約金	18,814,928
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>14,115,577,998</b>
元本	7,822,143,282
次期繰越損益金	6,293,434,716
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>7,822,143,282口</b>
<b>1万口当り基準価額（C／D）</b>	<b>18,046円</b>

\* 期首における元本額は8,647,096,008円、当作成期間中における追加設定元本額は23,190,580円、同解約元本額は848,143,306円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型） 6,981,825,995円  
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型） 164,217,009円  
 ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型） 674,224,712円  
 ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（年1回決算型） 1,875,566円  
 \* 当期末の計算口数当りの純資産額は18,046円です。

■損益の状況

当期 自 2023年7月19日 至 2024年1月15日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>449,814,734円</b>
受取利息	449,825,433
支払利息	△ 10,699
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>629,027,970</b>
売買益	667,842,127
売買損	△ 38,814,157
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 5,928,477</b>
<b>(D) 当期損益金（A＋B＋C）</b>	<b>1,072,914,227</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>5,835,769,370</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 632,919,068</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>17,670,187</b>
<b>(H) 合計（D＋E＋F＋G）</b>	<b>6,293,434,716</b>
<b>次期繰越損益金（H）</b>	<b>6,293,434,716</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。